

研修会事業報告書

1. 研修会概要

開催日時：2024年11月29日（金）19時～20時半

開催形式：オンライン（リアルタイム配信）

主催：長野県作業療法士会 地域包括ケアシステム推進委員会

テーマ：長野県における地域支援事業に作業療法士はどう関わっていけばよいか？

講師：小淵浩平（長野松代総合病院、地域包括ケアシステム推進委員会委員長）

2. 参加状況

登録者数：91名

リアルタイム参加者数：最大42名

3. アンケート結果・参加者の感想

研修会後のアンケートおよび感想から、以下のような評価や意見が寄せられました。

- ・地域支援事業の実践への参考になった

「地域支援事業の基礎知識から、長野県の移動支援の先行事例まで、幅広い内容で分かりやすかった。」

「病院職員が地域活動を進めるプロセスが具体的で勉強になった。」

- ・行動への刺激を受けた

「行動力がすごいと感じた。自分の地域で何か取り組んでみたいという気持ちになった。」

「地域住民のニーズを知ることが重要であると再認識した。」

- ・地域包括ケアシステムへの提案

「地域包括ケアシステムは範囲が広く、方向性が難しいと感じた。」

「県内の他の活動者とも繋がりを持つことが重要だと思った。」

- ・その他

「介護予防分野の研修機会が少ない中、認知度を高める良い機会だった。」

「地域リハビリに対する期待やOTの専門性について考えるきっかけになった。」

4. 今後の課題と展望

課題：地域で活動を始めるための一歩を支える窓口の整備。

展望：委員会同士のコラボレーションや地域住民との連携を深め、地域包括ケアシステムにおけるOTの役割を強化していく。

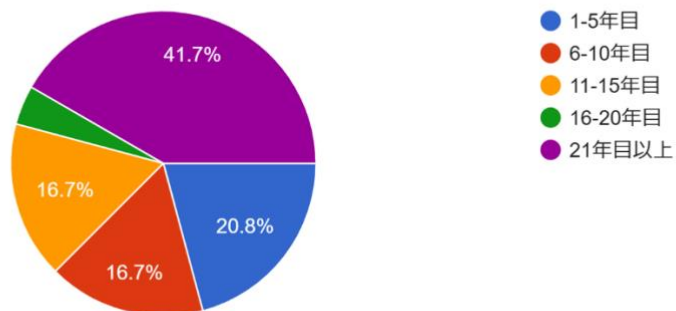
5. まとめ

今回の研修会は、地域支援事業の実践事例を通して、参加者に行動の動機付けを提供し、地域活動への関心を高める良い機会となりました。今後も、より多くの参加者が実践に繋がられるよう、具体的な支援体制の充実を目指していきます。

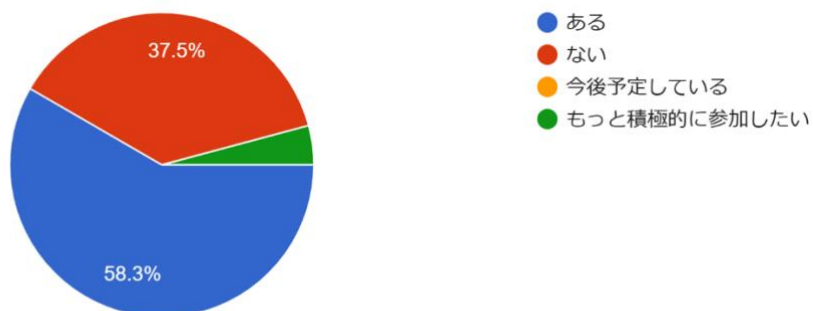
次回は2025年2月2日（日）朝7時～8時半に、県内の地域支援事業に関わる3名の作業療法士をシンポジストにお招きしておりますので、案内が始まりましたら是非ご参加ください。引き続きよろしく願いいたします。

アンケート詳細

経験年数



地域支援事業への参画経験はありますか？



本研修会はご満足いただけただけでしょうか？

